

中心

中心

孤

秀

中心

山嶺

秀

◎ 王羲之の

蘭亭叙、淳化閣帖、

集字聖教序などを倣書で

書いています

◎ 倣書とは古法帖から感じられる

結体結構、性情をもとにして

作品を作ること

冬嶺孤松秀ず

冬の峰に一本の松が高く秀でそびえている。

(晋陶潜作)